

社会・経済分野のトピックスとして、取り上げられる機会が増えている「自動運転」。
当財団では学校の授業や先生方の研修会に専門講師を無償派遣していますが、その中で「自動運転」に関するテーマもご用意しています。

クルマの自動化は、交通安全はもとより、移動が制約されてきた人々の社会参加などの社会的課題を解決する可能性を秘めています。

自動運転車が人と社会に与えるインパクト、新しい技術とともに発展する社会の望ましい形を考える機会として、「探究」の学習などで活用されてはいかがでしょうか。

今年度は2件のテーマで専門講師を派遣していますが、本日はそのひとつ「自動運転技術が拓く未来と人との協調」をご紹介します。

本テーマでは、如何に人とクルマが協調して交通事故を抑制出来るか、そして交通弱者が安心して暮らせる社会実現へ、自動運転技術が担う役割と課題について理解を深めることができます。

講師は、日本カー・オブ・ザ・イヤー選考委員で、テレビやラジオなどのメディアでも広くご活躍されている交通コメンテーターの西村 直人 氏です。

講演では、自動車の自動運転技術が礎となって農業などの各分野へ導入され、社会の発展に貢献していることなども具体的に解説していただきます。

過去に本テーマを受講した各校の先生方からは、以下のようにご好評をいただいています。

「『自動運転=ボタンを押せば目的地に着く』という認識を持つ生徒が大半を占める中、今回の研修会を通じて通して、機械ができることを人間がしっかりと把握し、機械と人との協調が大切であることを学びました。機械と人の協調ということを視野に入れながら課題研究など授業に取り入れて活動していきたいと考えています。最先端の技術や日本の現状など大変ためになる内容でした。」(北海道)

「自動車の話だけでなく、本校に実態に合わせて農業機械での協調運転についてもご講演をして頂きました。動画等もあり、生徒の反応も良かったです。講演後の質疑応答も生徒からたくさん質問があがり、活発な意見交換ができました。」(岡山県)

「自動運転技術の現状と目的、将来の目指す形と現在のハードルについて、動画を交えてとても分かりやすく解説していただきました。将来直面するであろう近未来の世界は、生徒たちの思っている以上に進んでいるものであったと思います。テレビ等でも取り上げられることもあり興味を持っている生徒も多く、非常に役立ちました。」(広島県)

※本テーマに関する専門講師の派遣の詳細・お申込みは、以下をご参照願います。

以下 URL 内、【環境技術・交通技術講師派遣（令和4年度）】からお入りください。

→該当メニュー：10

http://www.jaef.or.jp/5-koushi/tech_02_r4.htm

<お問い合わせ先>

公益財団法人 日本自動車教育振興財団

TEL:03-5733-3841 担当:市野(いちの)

日本自動車教育振興財団 メルマガ事務局

▼"ツイッター"を始めました。

<https://twitter.com/jidousyakyoku>